



ROCK FIELD report

第37期のご報告

平成20年5月1日～平成21年4月30日

ROCK FIELD CO., LTD.

証券コード：2910

SOZAIオンリーワン 企業を目指して

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
平成21年4月30日をもちまして、当社第37期事業年度を終了いたしましたので事業の概況についてご報告申し上げます。



■当期の概況について

景気減退の中、経営全般にわたるカイゼン・改革を推進。

当連結会計年度における日本経済は、期初からの原材料価格、石油価格高騰により物価上昇がみられたものの、比較的底堅く推移していました。しかし、世界的な金融危機とそれに伴う世界同時不況により、国内景気は急激に減速し、企業の経営環境の悪化は深刻なものとなりました。食品業界におきましては、上期までは原材料価格、石油価格の高騰を受け商品価格の値上げが相次ぎました。下期に入り原材料価格、石油価格は落ち着きを取り戻したものの、急激な景気減速による雇用・所得環境の悪化を背景に個人消費が減退し、経営環境は大変厳しいものとなりました。このような状況のもと、当社グループは、食の安全・安心の取り組みの更な

る強化とお客様のニーズに対応した高品質・高付加価値商品の開発、提供、サービス向上の取り組みを行ってまいりました。また、全社を挙げてカイゼン、改革に取り組み、業務の効率化、生産性の向上を図り、収益の向上、経営基盤の強化を図ってまいりました。以上の結果、当連結会計年度の売上高は前期に比べて0.2%増の47,243百万円となりましたが、経常利益は、人件費・労務費の上昇に加え上期の原材料費の上昇、包材費の上昇などにより前期に比べて26.3%減の1,875百万円、当期純利益は前期に比べて19.6%減の1,063百万円となりました。

■今後の取り組み

経営環境の変化に応じ、基本戦略を実践していきます。

今後の経済の見通しにつきましては、景気回復に時間を要すると予想され、企業収益の悪化傾向に伴う雇用不安、個人消費の減退等、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。当社グループといたしましては、第6次中期経営計画のスローガン「創業40周年に向け、たゆまぬ全員参加の“KAIZEN”と大胆な“イノベーション”の風を起そう!」を基に次の基本戦略を実践し、付加価値、収益性の高いSOZAIオンリーワン企業を目指します。

基本戦略

「お客様志向」「高付加価値政策」「選択と集中」
「投資対効果の追及」「暗黙知の形式知化」「人財の育成」

急激な経営環境の変化の中で、全てのステークホルダーの皆様から信頼される企業を目指して、カイゼンと改革に努め、強固な企業体質の構築を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年7月

代表取締役社長 岩田 弘三



「神戸コロッケ」は今年、ブランド生誕20周年を迎えました。

平成元年、私たち神戸コロッケは、素材から作り方、サービスに至るまで徹底してこだわるコロッケ専門店として、神戸の街に誕生しました。おかげ様で平成21年、満20年を迎えます。この20年はお客様に、生産者の方々に、そして神戸コロッケを愛すすべての人たちに支えられ、ともに進化を重ねてきた年月だったと思います。けれど、私たちはまだこの進化の歩みを止めません。私たちはこの先も、培ってきたすべてのチカラ(素材力、それをおいしさに転換する発想力と技術力、サービス力)に、ますます磨きをかけていきます。



詳しくは6ページへ >>

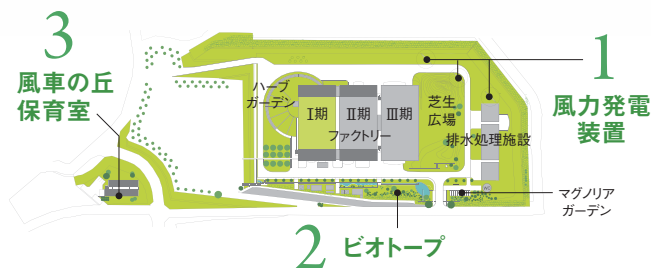
風と水と緑の 静岡ファクトリーパーク

平成3年の第1棟誕生から、新たな価値創造に向け進化を続ける静岡ファクトリーに、平成21年4月、第3棟が完成しました。

さらなる品質と生産能力の向上を目指す、
当社の基幹工場をご紹介します。

ロック・フィールド 静岡ファクトリーパーク概要

敷地面積	76,277㎡
延床面積	8,150㎡(I期工事分)
	6,633㎡(II期工事分)
	3,684㎡(III期工事分)
設計監理	安藤忠雄建築研究所
生産品目	サラダ、コロッケ
従業員数	約520名(パート・アルバイト含む)



1 風の子カラで、水をキレイに

静岡ファクトリーのランドマークでもある、真っ白な3葉の風車。この風力発電で得たクリーンなエネルギーと微生物の力によって、ファクトリー内の排水を条例に定められた基準を大幅に下回る澄んだ水へと浄化します。



2 水を自然へとかえす、ビオトープ

浄化された水の一部は、水中に小さな魚が泳ぎ、水辺に木々が茂るビオトープを流れながら、より自然な状態へと近づいていきます。ビオトープにはメダカやトンボなど多様な生き物が生息し、また四季折々の自然が従業員や訪問者の目を楽しませてくれます。

3 食育に取り組む、企業内保育室

平成13年6月、静岡ファクトリー内に「風車の丘保育室」が開設しました。55人ほどの子どもたちが在籍する保育室の横には、小さな野菜畑があります。種まきから収穫までを身近に体験することで、食べ物の大切さを学びます。自分たちで作った野菜や、近所の農家の方々からおすそわけしていただいた食材を使って、簡単な調理を行うこともあります。自然に囲まれた環境で、食を楽しみながら子どもたちもすくすくと育っています。



自分で作るとおいしさも倍!

茹でたふきの皮むきをお手伝い。初めて食べる野菜でも、ちょっと苦手な魚でも、自分たちで調理すればおいしくべろりと食べてしまいます。



季節の味覚を味わって

秋にはさつまいも畑でもお振りにも挑戦。枯葉を集めて焼きいもを作ります。大切に育てたいものに子どもたちも「おいしい!」とおおはしゃぎ。



ロック・フィールドでは、静岡ファクトリーを一般の方々に開放し、環境やエネルギー、そして食の大切さを考える機会となる場所にしていきたいと考えています。
平成21年10月に工場見学会を開催しますのでぜひご参加ください。

■ 国産野菜の生産・利用拡大優良事業者表彰 第一回に続き、第二回も受賞!



平成21年3月、農林水産省が主催する「第二回国産野菜の生産・利用拡大優良事業者表彰」において、(独)農畜産業振興機構理事長賞を受賞。昨年に続き、生産者との協同したこだわりの野菜づくりと、国産野菜の積極的な利用が評価されました。今回受賞した2つの取り組みをご紹介します。

有限会社 クリアライス様、 クリアライス契約生産者グループ様との取り組み

- 1 サラダに適したオリジナル野菜「RFチリチリ」など、新しい品種の開発を積極的に進めています。
- 2 品種ごとに栽培管理記録を整理し、生産者の顔が見える安心な野菜づくりに取り組んでいます。
- 3 野菜の流通の際にはダンボールを使用せず、繰り返し使えるコンテナを利用。ゴミ削減に努めています。



有限会社 佐野ファーム様との取り組み

- 1 佐野ファーム様では有機JAS、JGAP、しずおか農水産物認証等を取得し、安全と環境に配慮した生産管理を行っています。
- 2 ロック・フィールドでは国産原料を積極的に利用し、消費者のニーズに対応しています。
- 3 両社間で生産計画を協議し、畑の様子や生育状況、生産履歴の情報を交換しながら安定供給を行っています。



有限会社 佐野ファーム
代表 佐野元洋様

私たちが努力し続けられるのは、ロック・フィールドの価値観に共感しているからです。圃場で働く全員が、おそざいづくりに一緒に参加していると思っています。私たちが育てた農産物がおそざいへと生まれ変わり、その先の笑顔につながっていることをこれからも大切にしていきたいと考えています。

今回ご紹介した事例以外にも、多くの生産者の方々と信頼関係を築き、高品質な国産野菜づくりに励んでいます。今後も生産者との深い信頼関係のもと、より安心でおいしいSOZAIを作り続けていきます。

■ 20周年を迎えた神戸コロッケは さらにおいしく、新しく。



定番の
じゃがいもコロッケが
ますますおいしくなりました。



北海道端野町の男爵いもを使用した「じゃがいもコロッケ」は、お店一番の人気メニュー。餡色玉ねぎと黄金ブイオン、オホーツク海塩が味の決め手です。毎年改良を重ね、進化しているおいしさをぜひお試しください。

毎月楽しめる、
アニバーサリー
コロッケを販売。



8月は
コレ!

20周年の感謝を込めて、4月よりひと月ごとに違った味わいのアニバーサリーコロッケを毎月期間限定で販売しています。8月は厳選素材を贅沢に使った、「濃厚ジャージー牛乳と北海道コーンのコロッケ」が登場します。

※時期・店舗により、お取り扱いのない場合がございます。詳しくは店頭にてお尋ねください。

手土産にも嬉しい、20周年の 限定テイクアウト箱をご用意!

側面には神戸の豊かな自然と街並みが描かれています。サクッとあげたてのおいしさを保つため、通気穴などパッケージに工夫を施しています。



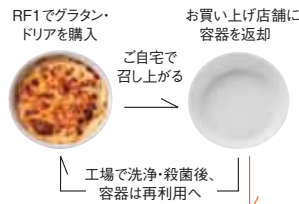
神戸コロッケの詳細はホームページでもご紹介しております。
 >> <http://www.rockfield.co.jp/brand/kc/index.html>

■ 「おかえりプレート」で始める、うちエコ

平成21年2月18日(水)～3月10日(火)の期間限定で、高島屋3店(京都・東京・玉川)のRF1において、リユースできる容器を使った商品を販売いたしました。これは、RF1、高島屋、京都エコ容器包装・商品推進協議会による共同企画で、「3R(リデュース・リユース・リサイクル)モデル事業」の一環として実施しました。百貨店のそうざい店では初めての試みということもあり、テレビや新聞に多数紹介され、大きな反響を呼びました。

注:「おかえりプレート」は現在販売を行っておりません。

「おかえりプレート」の仕組み



「おかえりプレゼント」として
キッシュなどを差し上げます。



SOZAI

Think, food.
食文化を考える
ことから始めよう。

beOrganic・
RF1ガストロノミを含みます。

「アール・エフ・ワン」

184店舗 連結売上高35,198百万円

【部門概況】

定番商品の品質向上に継続して取り組み、安心・安全を求めるお客様に応えられるよう商品開発を行ってまいりました。また、自社の他ブランド商品を導入した商品ミックスや、強みであるサラダとフライを組み合わせた買い合わせの提案など、多様なニーズにお応えてまいりました。さらに新規出店、店舗リニューアルを積極的に行いました。

「RF1 Asia」「融合」

8店舗 連結売上高1,100百万円

【部門概況】

アジアの食文化と当社の価値観をベースに、「真心素材×アジア」「ヘルシー×アジア」「発見×アジア」をテーマとした商品への取り組みを強化するとともに、お客様への情報発信を行いました。また、売り方においても見た目の美味しさや、変化のある売り場作りの追求を行ってまいりました。



アジアフード
ヒストリー

元祖
神戸コロッケ

素材にこだわる、
元祖コロッケ専門店

「神戸コロッケ」

53店舗 連結売上高4,157百万円

【部門概況】

平成元年の第1号店オープンから今年で20周年を迎え、お客様に継続したご愛顧をいただけるよう、品揃えの見直しを行ってまいりました。また、おかずとしてだけでなく、パーティーメニューやワインのおつまみにご利用いただける「ビストロコロッケ」、油で揚げない「焼きコロッケ」などを提案し、新規顧客層の獲得に努めてまいりました。

「いとはん」「三日坊主」

15店舗 連結売上高1,768百万円

【部門概況】

海外の食品が多くなってきた今こそ、この国の食材にこだわり、『京都産九条ネギと淡路産ちりめんの和サラダ』、『京都「琴引の塩」使用 国産鶏の塩から揚げ』などの商品を展開しました。日本文化のよさを見直し、この国の誇れる美味しさを純粋にお客様へお届けするよう努めています。

いとはん



この国の人、この国の食



新しい価値観の
和そうざいブランド

VEGETERIA
Real Vegetables. Real Great Japan.

Sustainable Days.
地球にいいこと、
カラダにいいこと、
続けていこう。

「ベジテリア」

32店舗 連結売上高1,947百万円

【部門概況】

「野菜ジュース」の訴求強化によって、習慣的にご利用いただくお客様の定着が見られました。また、野菜の素材力を生かしつつ、フルーツで飲みやすくしたジュース『国産セロリ&グレープフルーツ』などのヒット商品も生まれました。スーブも年間を通じた展開を行いました。

「そうざいや地球健康家族」

17店舗 連結売上高2,591百万円

【部門概況】

日々の食卓に豊かさ、喜び、楽しさを届けるため、その季節・その時期に美味しい素材を使った商品を中心とした、期間限定フェアを展開しました。また、デイリーユースにお買い物を楽しんでいただけるよう、商品の品揃えをこまめに見直し、利用価値の高い店作りを目指しました。

そうざいや



街と暮らしの
真ん中に

連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成20年4月30日現在)	当連結会計年度 (平成21年4月30日現在)
資産の部		
流動資産	10,319	10,310
固定資産	15,518	16,040
資産合計	25,838	26,351
負債の部		
流動負債	5,068	4,474
固定負債	692	1,354
負債合計	5,760	5,829
純資産の部		
株主資本	20,010	20,542
評価・換算差額等	66	△20
純資産合計	20,077	20,521
負債純資産合計	25,838	26,351

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (自平成19年5月1日 至平成20年4月30日)	当連結会計年度 (自平成20年5月1日 至平成21年4月30日)
売上高	47,171	47,243
売上原価	20,598	20,776
売上総利益	26,573	26,466
販売費及び一般管理費	24,063	24,607
営業利益	2,509	1,859
営業外収益	64	37
営業外費用	30	20
経常利益	2,543	1,875
特別利益	—	10
特別損失	206	126
税金等調整前当期純利益	2,337	1,759
法人税等	1,014	695
当期純利益	1,322	1,063
営業利益率	5.3%	3.9%

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度 (自平成19年5月1日 至平成20年4月30日)	当連結会計年度 (自平成20年5月1日 至平成21年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,156	2,385
投資活動によるキャッシュ・フロー	△987	△2,153
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,264	△132
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△2
現金及び現金同等物の増減額(△減少)	895	97
現金及び現金同等物の期首残高	5,163	6,058
現金及び現金同等物の期末残高	6,058	6,156

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

剰余金の配当に関する事項

- ① 期末配当金の総額 …………… 292,189,766円
- ② 配当の原資 …………… 利益剰余金
- ③ 1株当たり期末配当金額 …………… 金22円
- ④ 基準日 …………… 平成21年4月30日
- ⑤ 効力発生日 …………… 平成21年7月30日

〔なお、平成21年1月16日に実施した中間配当金とあわせて、年間配当金は40円となります。〕

決算のポイント

point 1 売上高

景気後退による個人消費低迷等厳しい経営環境ではありましたが、主要ブランド強化等の販売施策に取り組んだ結果、売上高は47,243百万円(前期比0.2%増)となりました。

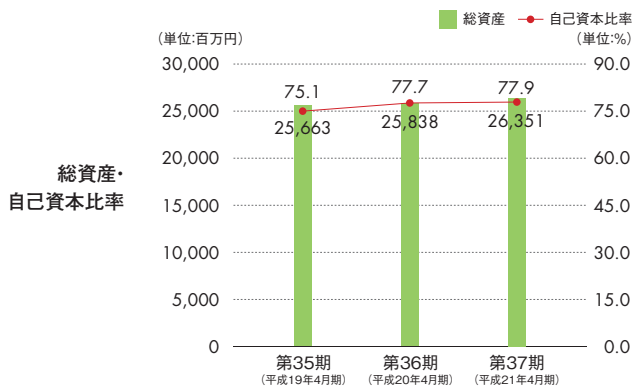
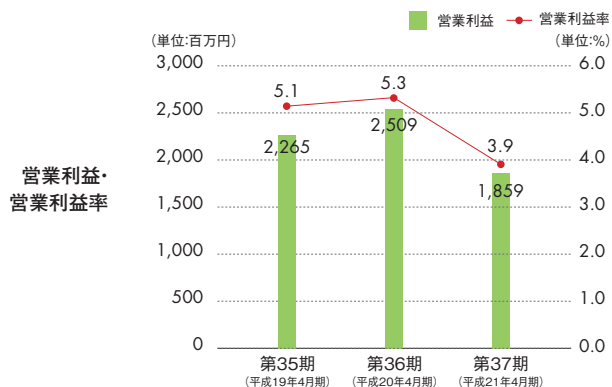
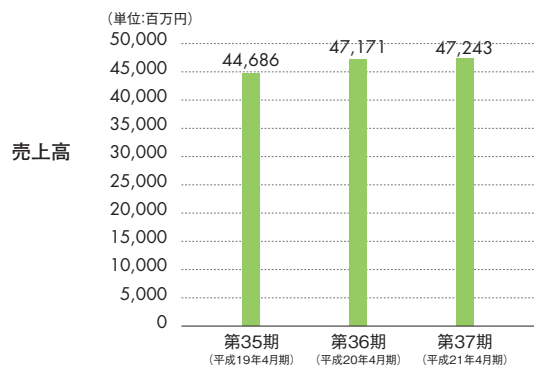
point 2 営業利益

コスト低減の施策を行ってまいりましたが、人件費や労務費の上昇を吸収することが出来ず、営業利益は1,859百万円(前期比25.9%減)となりました。

point 3 キャッシュ・フロー

店舗の新規出店・リニューアルや生産設備への投資等により、投資活動によるキャッシュ・フローは2,153百万円となりました。現金及び現金同等物は長期借入の実施等もあり、97百万円の増加となりました。

財務ハイライト



会社情報 (平成21年4月30日現在)

会社概要

社名	株式会社ロック・フィールド
設立	1972年6月8日
事業内容	そうざいの製造・販売
代表者	代表取締役社長 岩田弘三
資本金	55億44百万円
従業員数	1,396名
子会社	株式会社コウベデリカテッセン

役員

代表取締役社長	岩田 弘三
代表取締役専務	湯浅 勉
常務取締役	尾崎 一郎
取締役	垣谷 優一郎
社外取締役	堀場 厚
社外取締役	寺田 千代乃
社外取締役	松村 はるみ
監査役	渡辺 哲夫
監査役	三宅 良治
社外監査役	阿部 良男
社外監査役	林 義久
社外監査役	奥田 実

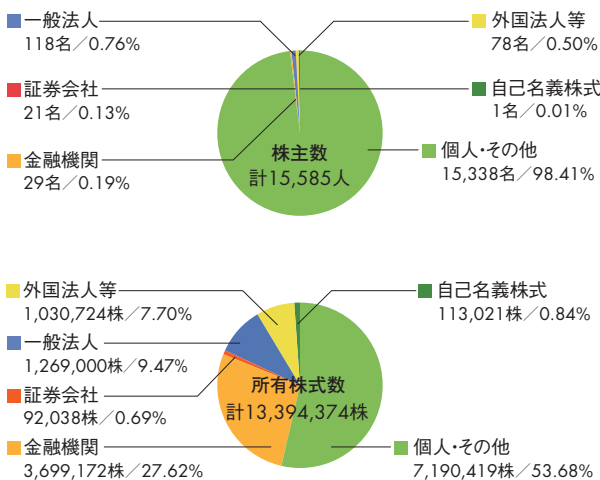
株式の状況 (平成21年4月30日現在)

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	13,394,374株
単元株式数	100株
株主数	15,585名

■ 大株主

株主名	持株数(株)
岩田 弘三	1,531,268
明治安田生命保険相互会社	656,300
株式会社四国銀行	621,460
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	471,600
ロック・フィールド取引先持株会	319,540
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	317,900
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	297,800
ロック・フィールド社員持株会	288,897
三菱UFJリース株式会社	241,032
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	237,900

■ 所有者別分布状況



株主優待制度変更のお知らせ

1

おそうざい券 進呈基準の見直し



株主様にとって、より魅力ある内容にするべく
当社店舗にてご利用いただける、おそうざい券進呈基準を
下記の通り変更いたしました。

変更前		
100株以上	→	1,000円分
300株以上	→	2,000円分
500株以上	→	3,000円分
1,000株以上	→	5,000円分
5,000株以上	→	10,000円分



変更後		
100株以上	→	1,000円分
300株以上	→	3,000円分
500株以上	→	5,000円分
1,000株以上	→	10,000円分
2,000株以上	→	15,000円分
3,000株以上	→	20,000円分
4,000株以上	→	25,000円分
5,000株以上	→	30,000円分

（おそうざい券進呈基準）

※毎年1回、7月下旬に進呈
(毎年4月30日現在の株主名簿に記録された株主様を対象)

2

株主懇親会の終了と 静岡ファクトリー見学会の実施

当社では平成5年より神戸、平成15年より東京にて株主懇親会を開催してまいりました。しかし、参加者数の増加に伴う会場確保の問題等により、株主様との十分なコミュニケーションが図れず、また満足していただける懇親会の開催が困難となってまいりました。よって毎年1月に東京、7月の株主総会終了後に神戸で開催してまいりました懇親会を終了し、平成21年秋より新たに当社の基幹工場である静岡ファクトリー(静岡県磐田市)の見学会を開催することにいたしました。なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

■ 株主メモ

事業年度	毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会	7月
剰余金の配当基準日	期末 4月30日 中間 10月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料)0120-094-777
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所
公告方法	電子公告 (http://www.rockfield.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることが出来ない場合は、 日本経済新聞に掲載して行う。

住所、氏名のご変更、単元未満株式の買取請求・買増請求などのお手続に関するお問い合わせ、お手続に必要な書類のご請求等はお取引の証券会社までご連絡下さい。また、特別口座で管理されている株式に関するお問い合わせ等は上記株主名簿管理人(特別口座管理機関を兼任しております)事務取扱場所までご連絡下さい。

株式会社 ロック・フィールド

<http://www.rockfield.co.jp/>

神戸ヘッドオフィス	〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町15-2 TEL.078-435-2800(代表) FAX.078-435-2805
東京オフィス	〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-16丸石第二ビル TEL.03-3526-6355(代表) FAX.03-3526-6356
神戸ファクトリー	〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町15-2 TEL.078-435-2200(代表) FAX.078-435-2210
静岡ファクトリー	〒438-0112 静岡県磐田市下野部2280 TEL.0539-62-5700(代表) FAX.0539-62-5041
玉川SPSファクトリー	〒213-0032 神奈川県川崎市高津区久地3-12-57 TEL.044-811-8171(代表) FAX.044-811-8199



環境に配慮し、大豆油インキとFSC認証紙を使用しております。